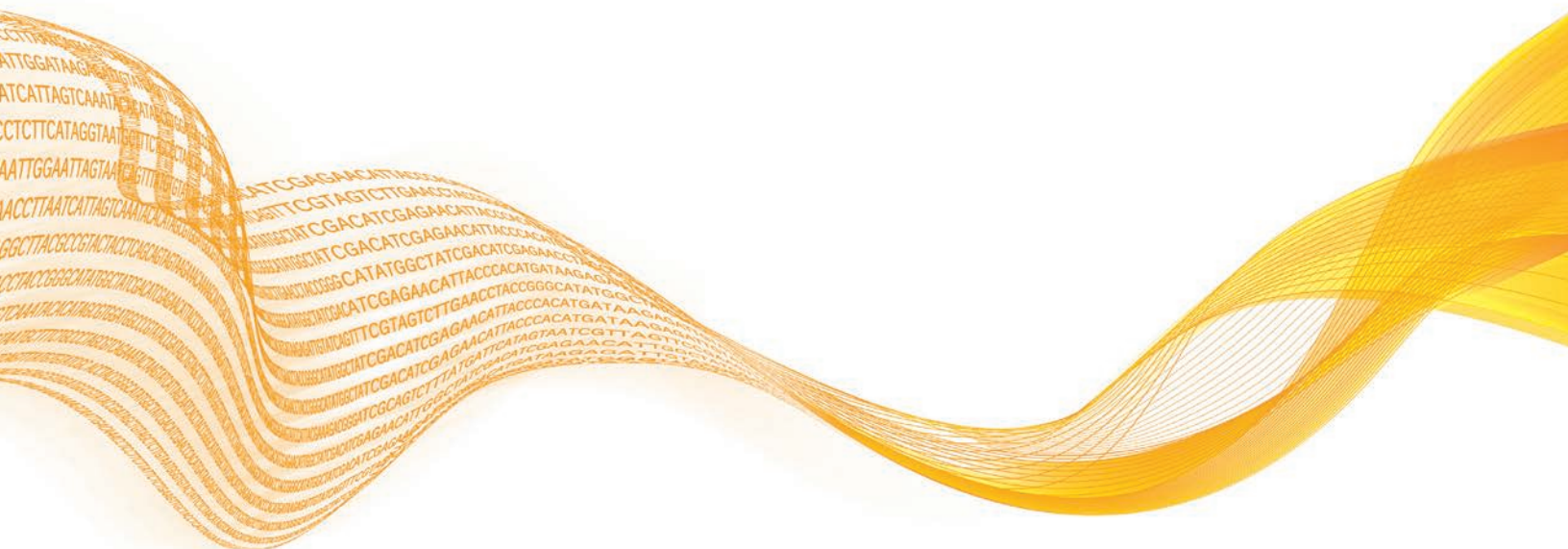


イルミナ行動規範



CEOのご挨拶

イルミナでは、私たちは光栄なことに、多くの人々の人生に大きな影響をもたらすことができる幸運に恵まれています。患者の皆さまはご自身の医療上や健康上の決断をするにあたって私たちを信頼してくださり、顧客の皆さまはご自身の研究や評価につながる私たちのサポートを信頼してくださり、また従業員、取引先の皆さまは会社を信頼して生活を委ねてくださっています。このような信頼は、長年の絶え間ない努力によって築き上げられたものです。私たちは、この信頼関係を保ち続けるために、日々一生懸命に仕事をしています。そしてそのために、これからも私たちはあらゆることについて最高水準の行動をすることを決意します。

イルミナは、あらゆる適用法令を遵守し、最高水準の倫理規範に則り事業活動を行うことに全力で取り組みます。この決意表明に基づき、当社の取締役会は、勤務地、勤続年数、事業部門、職務または地域を問わず、当社の全ての従業員、コンサルタント、契約社員、役員および取締役に適用されるイルミナ行動規範を採択しました。

イルミナ行動規範は、誠実かつ倫理的な行動および適用法令の遵守を促し、会社の資産や情報を含む当社の企業利益を確実に保護することを目的としています。イルミナ行動規範では、全ての適用法令を要約したり、倫理的な決定がなされるべき全ての問題や事例を網羅することはできません。むしろイルミナ行動規範では、イルミナで仕事をするあらゆる人、またはイルミナとともに仕事をするあらゆる人が従うべき求められ事業活動における重要な指針となる原則を定めています。

イルミナ行動規範の各規定の内容を十分にご理解ください。社員の皆さまには、イルミナ行動規範を熟知し、それがご自身の日々の活動にどのように影響するのかを理解する責任があります。また、何か疑問があれば、それを明確にするための行動にでる義務があります。

イルミナ行動規範、イルミナの方針または適用法令に違反していることにお気づきの際は、それを解決できるように社内で報告し、対応やフォローアップを要求してください。

イルミナ行動規範の遵守は、私たち全員が共有する責任です。すなわち、その責任は私自身をはじめ社員の一人ひとりにまで及びます。私たちは、共に、イルミナ、イルミナの人々、行動、イルミナの存在意義について、ベストな状態であり続けることを決意します。

フランシス A. デソーザ
社長兼最高経営責任者



私たちは、共に、イルミナ、イルミナの人々、行動、イルミナの存在意義について、ベストな状態であり続けることを決意します。

目次

| | | | |
|--------------------|---------------------|--------------------|--------------------|
| 2 | CEOのご挨拶 | 17 | 政府との協働および政治活動 |
| 4 | はじめに | 18 | 会社の資産および情報の取り扱い |
| 4 | イルミナ行動規範の適用範囲 | 18 | 会社の資産および資源 |
| 4 | 従うべき一般原則 | 19 | 秘密情報 |
| 4 | イルミナ行動規範の監視体制 | 20 | インサイダー情報の取り扱い |
| 5 | マネジャーおよびスーパーバイザーの責任 | 21 | 社外におけるコミュニケーション |
| 6 | 当社の事業活動の方針 | 21 | 投資・金融業界 |
| 6 | 利益相反 | 22 | メディアとの関わり |
| 8 | 法令遵守 | 22 | ソーシャルメディア |
| 9 | 医療関係者および医療機関との関係 | 23 | イルミナで働く人々 |
| 9 | 贈収賄および腐敗行為 | 23 | 差別の禁止 |
| 10 | 贈収賄および腐敗行為 | 24 | イルミナで働く人々 |
| 11 | 公正競争 | 25 | 職場の健康、安全および環境 |
| 12 | ビジネスインテリジェンス | 26 | 従業員、顧客および患者のプライバシー |
| 12 | ビジネスインテリジェンス | | |
| 13 | サプライヤーとの協力 | 27 | 補足 |
| 14 | 国際貿易コンプライアンス | 27 | 潜在的な違反または懸念事項の報告 |
| 15 | 製品の品質および安全性 | 27 | 報復の防止 |
| 16 | コミュニティ | 28 | 調査への協力 |
| 16 | 環境持続可能性 | 28 | 付録 |
| | | 29 | 参考資料 |

イルミナ行動規範の英語原文については、こちらの[ウェブサイト](#)をご覧ください。

はじめに

イルミナ行動規範の適用範囲

イルミナ行動規範は、勤務地、勤続年数、事業部門、職務または地域を問わず、当社の全ての従業員、コンサルタント、契約社員、役員および取締役（以下、別段の指定がない限り、総称して「社員」といいます）に適用されます。

ベンダーおよびビジネスパートナーは、当社の延長線上の役割を果たしています。当社のために仕事を行う場合は、適用される契約上の規定のみならず、イルミナ行動規範の精神に従うことが求められます。

従うべき一般原則

当社が最高水準の倫理規範を確保できるよう、常に以下の原則に従います。

- あらゆる適用法令を完全に遵守します。行為が適法かどうか疑問を抱いた場合は、事前に助言を求めます。
- イルミナ行動規範に含まれる情報について十分に理解します。イルミナ行動規範ならびに自分自身の職責に適用される全ての方針および手続きを遵守することが求められます。
- アサインされた全てのトレーニング活動を速やかに完了します。
- 法令、当社の方針またはイルミナ行動規範に違反している可能性がある場合は、いかなる懸念事項についても、直ちに上司、人事部または法務部 (compliance@illumina.com) に報告します。懸念事項については、この[ウェブサイト](#)のコンプライアンス・不正防止ホットラインを通じて匿名で報告することもできます。このウェブサイトには、懸念事項を報告することができるグローバル・フリーダイヤルの電話番号が提供されています。
- 常に調査や監査に協力し、それに回答する場合は真実を話します。調査に対応する場合または調査が予期される場合であっても、決して記録の改ざんや廃棄を行いません。

イルミナ行動規範の監視体制

私たちは、イルミナ行動規範の管理を含む当社のコンプライアンス活動を指示および監視するコンプライアンス委員会を設立しました。コンプライアンス委員会は上級役員により構成され、そのうち1名は最高コンプライアンス責任者です。当社のゼネラル・カウンセル（法務部長）が、当社の最高コンプライアンス責任者に指名されています。



マネジャーおよびスーパーバイザーの責任

人を管理する立場にある場合は、さらに次のような責任を負います。

- 模範となり部下をリードします。管理職は、最高水準の倫理的な業務遂行の手本となることが要求されます。
- 倫理的な行動の重要性を理解し、お互いの尊重およびオープンなコミュニケーションを高く評価する人間関係に基づいた職場環境づくりを促します。
- 自分自身がリソースとなり、イルミナ行動規範ならびに当社の方針および手続きが日々の業務にどのように適用され、何が求められるのかについて、チームに周知します。
- 主体的に取り組みます。人と意見を交わす機会を作り、問題点や困難な状況に適切に対処します。
- 誰もが気兼ねなく質問することができ、法令、イルミナ行動規範、または当社の方針および手続きに違反している可能性がある場合に、報告することができる環境を作ります。善意で問題または懸念事項を提起した人に対して、決して報復を行いません。
- 自分自身が禁止されていることを行うよう誰かに依頼したり圧力をかけたりしません。
- 自らの権限の範囲を理解し、その範囲を超える行動を取りません。権限の委任は、それが許容される場合のみに限定し、違法または非倫理的な行為に携わっている疑いがある人には、決して権限を委任しません。

管理職は、自分の部下に何が起きているか監督する必要があります。法令、当社の方針および手続き、またはイルミナ行動規範に違反している可能性がある行為を発見した場合は、直ちに報告しなければなりません。

当社の事業活動の方針

私たちが事業活動を行うにあたって、最高水準を保ちながら、私たちのコアバリューを守れるかどうかは、私たち一人ひとりが日々実践するあらゆることにかかっています。

利益相反

利益相反は、社員が当社の利益に反するような行為もしくは関係に携わる場合、または自らの職務を遂行する際にその履行や独立した判断の妨げになるような行為もしくは関係に携わる場合に生じます。社員およびその近親者は、最高コンプライアンス責任者による事前の承認を得ずに、利益相反を生じるような行為を行ったり、利益相反を生じるような関係を築くことはできません。

考え得る全ての相反事例を網羅することはできませんが、以下に一般的な事例をいくつか示します。

不適切な個人的利得

利益相反は、社員もしくは社員の家族または社員と個人的な関係をもつ誰かが、当社におけるその社員の地位を利用して不適切な個人的利益を得る場合に生じ得ます。そのような利益相反を未然に防ぐために、当社と取引のある（または取引を望んでいる）個人または法人から、いかなる贈答品、支払、報酬、融資、個人債務の保証またはその他の大きな利益を受けることも差し控えなければなりません。そのような取引先には、例えばサプライヤー、コンサルタント、ビジネスパートナー、販売代理店および顧客などが含まれます。いかなる状況であれ、不適切な個人的利益を得るために、当社の財産、情報、または当社における自らの地位による影響力を利用してはなりません。

贈答品の受領

同一の贈り主からの年間1回または一連の贈答品であり、当社と取引のある（または取引を望んでいる）個人または法人からの年間総額500米ドル相当額以下の贈答品については、受け取ることが認められています。ただし、250米ドル相当額を超える贈答品の授受については、事前に所属部門のVice President以上の役員の承認を得なければなりません。

同一の贈り主から年間500米ドル相当額を超える贈答品を受け取る場合は、事前に最高コンプライアンス責任者に報告しなければならず、贈答品の授受または贈答品が何らかの利害をもたらさないか、あるいはその他何らかの不適切な行為に該当しないか、判断を求めます。

ただし、どのような場合であっても、贈答品の授受が、第三者から見たときに、贈り主もしくは贈り主の雇用者に対し何らかの義務を負う立場におくよう影響を及ぼすものと受け取られないか、またはその他イルミナ行動規範に違反しているとみなされる可能性がないかどうか、分別をもって判断しなければなりません。贈答品が不適切な勧誘またはイルミナ行動規範やその他の当社の指針もしくは方針に違反しているとみなされる可能性がある場合は、贈答品の授受を辞退しなければなりません。「贈答品」には、あらゆる品目、金銭、旅行（旅行のアップグレードを含みます）、優遇、接待、報酬、その他の現物給付が含まれます。



個人的な関係

競合他社の従業員、または当社の取引先の従業員との間の一定の個人的な関係（近親関係または親密な関係等）は、利益相反またはそのようにみなされる状況を生じることがあります。自分自身が実際に利益相反またはそのようにみなされる可能性がある立場にいる場合には、速やかに上司および人事部に報告しなければなりません。

他社との経済的利害関係または雇用上の利害関係

当社に対する忠誠心や客観性が損なわれる（または損なわれるように見受けられる）場合は、他社との雇用関係、コンサルティングまたはその他金銭の支払いを受ける関係をもつことはできません。例えば、当社の競合他社に雇用されたり、競合他社にコンサルタントとして従事したりすることはできません。また、当社の取引先について、取引の継続の決定に関与する場合は、当該取引先に雇用されたり、コンサルティングを行ったり、または権益を保有してはなりません。

潜在的な利益相反の報告

自分自身が潜在的な利益相反に抵触していないかどうか、または第三者から見たときに利益相反があるように受け取られていないかどうかについて、分別をもって判断しなければなりません。そのような状況になった場合は、直ちにこれを上司および人事部に開示しなければなりません。

利益相反行為の免責

全ての利益相反行為には、最高コンプライアンス責任者の免責が必要です。当社の任命された執行役員および取締役に対するイルミナ行動規範の利益相反規定の免責については、当社取締役会の「指名およびコーポレートガバナンス委員会」のみが行うことができます。

私たちの責任

- 常に当社の最善の利益を考えてビジネス上の意思決定を行います。
- たとえ当社での職務上、ビジネスまたは投資の機会に関する情報を得たとしても、そのような機会を自己の個人的な利益のためには決して利用しません。
- サプライヤーやその他のビジネスパートナーが自分の家族の構成員により所有または経営されている場合は、取引の実行前に、必ず経営陣の承認を得なければなりません。家族の構成員には、配偶者、子、両親、姻戚、兄弟姉妹および世帯に同居している者が含まれます。
- 従業員は、当社の雇用期間中に外部の雇用を受諾する場合は、事前に上司および人事部の承認を得なければなりません。
- 当社のサプライヤーやその他のビジネスパートナーに出資する場合は、これを上司に開示しなければなりません。ただし、株式公開会社の株式の取得による場合は、この限りではありません。
- 個人的な依頼、贈答品、接待またはサービスの要求をしません。
- サプライヤー、顧客またはその他のビジネスパートナーから、現金またはギフトカードなどの現金同等物の贈答品を受け取ることは決して認められません。
- 社外の委員会、取締役会または評議会等に参加する場合は、事前に上司および人事部の承認を得なければなりません。社外取締役への就任については、当社のコーポレート・ガバナンス・ガイドラインに基づき、CEOによる承認についても得る必要があります。
- 自分自身が利益相反の状況にある、または第三者から利益相反とみなされる状況にある場合は、直ちに上司と人事部に報告しなければなりません。

追加リソース：

[Compliance Program Overview Insider page](#)をご覧ください。

コーポレート・ガバナンス・ガイドラインは、www.illumina.comをご参照ください。

ご質問は、compliance@illumina.comにお問合せください。

法令遵守

社員は、高い倫理基準に従い、あらゆる適用法令の精神と条文のいずれも遵守しなければなりません。特に、政府との取引に関連してしばしば求められる特別な要件に対処する場合、または国家公務員、議員、もしくは当社がビジネスを営むマーケットを規制する政府機関に対応する場合は、これらの基準を遵守しなければなりません。法令が不明確である場合、または別の法律もしくはイルミナ行動規範、その他の当社の方針もしくは手続きと矛盾するよう見受けられる場合は、必ず上司に説明を求めなければなりません。上司が判断できない場合には、法務部に説明を求めなければなりません。

医療関係者および医療機関との関係

当社がビジネスを行っている多くの国々には、医療関係者（医師、臨床検査技師等）や医療機関（病院、臨床検査機関等）に対する一定の支払い、献金および関係の構築を禁止または規制する法令があります。当社の方針は、あらゆる法令を遵守することを求めています。医療関係者（「HCP」）または医療機関（「HCO」）とコミュニケーションを行う全ての社員には、当社の方針のほか、関連法令を熟知し、これを遵守することが義務づけられています。

私たちの責任

医療関係者や医療機関とのコミュニケーションについて規定する関連法令ならびに当社の方針および手続きを熟知し、その遵守を徹底すること。

贈収賄および腐敗行為

当社では、世界中どこであっても、直接か、間接かを問わず、賄賂の供与、申込み、受領、または約束など、あらゆる形態の贈収賄および腐敗行為を禁止しています。当社は、当社が事業活動を行っているあらゆる国の腐敗行為防止法を遵守します。これには、政府関係者や公務員のほか、営利団体の従業員に対する賄賂を禁止する法律が含まれます。

当社は、政府関係者や医療関係者のほか誰に対しても賄賂の供与を行いません。当社の社員、販売店、代理店、またはその他世界各地における代表者は、受領者に不適切な影響力を行使し、受領者に職務違反を行うよう仕向けたり、当社のために不適切な利益を確保したり、受領者に過去の行動に対する不適切な報酬を供与するために、他のいかなる人または機関に対しても、直接か間接かを問わず、金銭、その他の利益、有価物を供与したり、要求したり、支払ったり、授受または授受を約束してはなりません。

当社のあらゆるビジネスパートナー（販売店、代理店、コンサルタント等）が、当社を代理して行動する場合には、同じ基準を遵守することを求めます。当社は、自ら行うことが禁止されていることを第三者を通じて行うことは決してありません。

私たちの責任

- 賄賂やキックバック又はその他いかなる種類の不適切な支払も行わず、また受け取らないこと。これには例えば現金や贈物又はその他あらゆる有価物が含まれ得る。
- 政府の役人や医療関係者に何らかの有価物を提供する前には注意を払い、適用される全ての当社方針及び現地法を確実に守ること。
- ビジネスパートナーを選定する際は当社の贈収賄禁止方針及び手続きを考慮し、そうしたパートナーの行動をモニターすること。
- 当社の方針に違反するような活動をするよう第三者に依頼してはならない。
- あらゆる記録保持要件及び金融規制に従うこと。
- 当社を代表してビジネスを行う社員や第三者による違反の疑いがあれば、速やかに上司又は法務部に報告すること。

追加リソース

[Compliance and Privacy](#)

[Program Insider](#) ページをご覧ください。

[Interactions with Healthcare](#)

[Professionals and Organization Policy](#)をご参照ください。



ビジネスレポーティング

イルミナが正しい経営判断を行い、社外的には顧客、投資家または政府が当社を正確に評価できるようにするためには、正確な情報が非常に重要です。そのためには、当社の帳簿や記録が全て公正、正確、適時、完全かつ理解可能であることが必要です。

これには、当社が会計および内部統制システムの整合性を維持すること、全ての取引が有効、正確、完全かつ裏付け可能であること、ならびに当社の帳簿に速やかに記録されることが必要です。証券取引委員会に提出する当社の報告書、文書、および当社のその他の広報には、完全、公正、正確、適時かつ理解可能な開示情報が含まれる必要があります。全ての社員には、当社がかかる要件を確実に満たすことができるよう最善を尽くす責任があります。

私たちの責任

- 当社の記録や報告書は、常に誠実に作成します。そのためには全ての陳述が誠実かつ完全であり、決して誤解や不適切な憶測を招かないものであることが必要です。
- 当社の全ての記録および報告書は、その背景にある取引や事象を正確に反映しなければなりません。虚偽の売上や出荷の記録、既知の負債や資産の過少表示または過大表示、費用処理すべき品目の記録の繰り延べを行ってはなりません。
- 全ての財務記録は、一般に認められる会計原則および当社の内部統制システムの双方に適合していなければなりません。
- 適切な職務分掌、ビジネスプロセスの異常値や異常行動の監視、当社のリソースへのアクセスの制限および管理等、の適切な内部統制を実施します。
- 不正、不法または非倫理的行為もしくはその疑いのある行為を発見した場合には、報告します。これには、例えば資金の不正使用や窃盗、金融取引の報告に関する不適切な行為、文書の偽造や変造、当社の秘密情報の悪用等が含まれます。
- 自分自身が署名権限を有し、かつ内容が正確であると確信した文書（契約書を含む）にのみ署名します。
- 文書保存や記録破棄が適切かどうかについて疑問がある場合は、法務部に連絡します。

追加リソース

[Compliance and Privacy](#)

[Program Insider](#) ページをご覧ください。

[Anti-Bribery and Anti-Corruption Policy](#) をご参照ください。

公正競争

当社は、公正かつ誠実な市場において、競争し成功するために日々努力しており、競合他社との間で非倫理的、不公正または違法なコミュニケーションは行いません。当社は、常に公正に、顧客、サプライヤー、競合他社および従業員に対応します。改ざん、隠蔽、秘密情報の悪用、虚偽表示その他の不正な取引慣行によって、第三者を不当に出し抜いたりはいしません。価格設定、顧客、サプライヤーまたは市場の分割などの反競争的行為を行うために競合他社と、公式、非公式を問わず、合意を締結しません。

当社は、競争、独占禁止および競合情報の収集に関連するあらゆる法令を遵守します。

公正かつ誠実な競争を推進するために、競合他社との接触は最小限とし、当社および他社との競争に関連するような慎重に取り扱うべき話題については、常に避けるよう注意しなければなりません。

私たちの責任

- 競合他社との間で、公式、非公式を問わず、価格の決定、入札の持ち回りや分配、入札の比較、サプライヤーや顧客のボイコット、生産、販売地域、製品、顧客またはサプライヤーの配分について、一切の契約または合意を締結しません。
- 販売店や販売代理店間で販売地域、製品または顧客の分配を行う場合には、事前に法務部に相談します。
- 競合他社との間で、当該競合他社の市場における行動に変化をもたらし得るような、慎重に取り扱うべき情報について、情報交換をしません。
- 公正な競争を阻害すると受け取られる可能性のある競合他社との不適切な会話には参加しません。そのような話題が始まった場合は、直ちに会合を離れ、当該事情を適切な上司または経営陣のメンバーに報告します。
- 再販価格の設定、顧客の販売権の制限、当社の他の製品の購入に合意することを販売条件とするような不当な取引を求める顧客、販売店、販売代理店ならびにサプライヤーとの契約は、法務部に審査を依頼します。
- 競合する顧客に対して、同一製品を異なる価格で請求することを提案するような場合には、法務部に審査を依頼します。

追加リソース

[Compliance and Privacy Program Insider](#)ページをご覧ください。

[Global Contracts Policy](#)をご参照ください。

[Signature Authority Policy](#)をご参照ください。

追加リソース

[Compliance and Privacy Program Insider](#)ページをご覧ください。

ビジネスインテリジェンス

競合他社についての情報は貴重な資産ですが、当社ではそのような情報を取得するために、詐欺行為、虚偽表示または欺瞞的行為を行うことを厳しく禁止しています。第三者からかかる情報を受け取る場合には、十分な注意を払わなければなりません。信頼できる情報源であること、またかかる情報が営業秘密法や秘密保持契約により保護されていないことを確実に確認しなければなりません。

私たちの責任

- 競合情報は、合法かつ倫理的な方法によってのみ取得します。競合他社についての情報を取得するために詐欺的行為や虚偽表示を行いません。
- ビジネスインテリジェンスを適切に取得したとの第三者の主張については、独自にこれを検証します。
- 従前競合他社の従業員であった現従業員の従前の雇用主に対する守秘義務など、他者が負う義務を尊重します。

マーケティングおよび販売の表示

当社の製品についての表示は、真実かつ正確でなければなりません。医療サービスの提供に従事する者を含め、当社の顧客に提供する当社の製品に関する情報は、全て該当する製品ラベルに記載し、また現地の法令および規制上の要件に適合しなければなりません。

私たちの責任

- 当社の製品やサービスについて、公正、誠実かつ正確に表明します。承認された使用方法の範囲のみにおいて、当社の製品やサービスを宣伝します。
- 宣伝、マーケティングもしくは販売資料またはプレゼンテーションにおいては、誤解を招くような表現や省略は一切行いません。
- 当社の製品の効能を誇張したり、当社の製品に関連するリスクを軽視または過少評価したりしません。また、競合他社の製品やサービスについて、虚偽もしくは違法な主張または比較を行いません。
- あらゆる宣伝および販促資料は、当社の宣伝および販促資料の指針ならびに方針に従わなければなりません。
- 当社の方針および手続きに従って、適切に審査および承認がなされていないメッセージまたはマーケティング資料は、これを使用してはなりません。

追加リソース

[Compliance and Privacy Program Insider](#)ページをご覧ください。

追加リソース

[Compliance and Privacy Program Insider](#)ページをご覧ください。

質問がある場合は、compliance@illumina.com宛にお送りください。



サプライヤーとの協力

当社は、法律上および倫理上のあらゆる義務を果たす決意を共有することができるサプライヤー、ベンダーおよびその他の第三者との間で関係を構築します。当社は、適用される法律により許されているどうかにかかわらず、未成年者の雇用、強制労働、従業員への体罰を行うサプライヤーとは、取引を行いません。当社は、継続的な従業員教育や向上について積極的に取り組み、公正な雇用機会を提供する競争力の高いサプライヤーを優先して協力します。

私たちの責任

- サプライヤーとの関係については、全て適切な書面による契約により文書化します。
- イルミナ行動規範および法的、倫理的な行為に関しサプライヤーに対して要求する事項について、全てのサプライヤーと意見を交わします。ビジネスパートナーを選定する際は、確実に当社の基準を満たすようデューディリジェンスを行います。
- 第三者が現地の環境法、雇用法および安全法を含む法的、倫理的な要求に違反している兆候がないか、常に注意を払います。
- 当社のサプライヤーの秘密情報や専有情報を厳重に保護します。

追加リソース

[Global Supply Chain Insider](#)
ページをご覧ください。

[Global Contracts Policy](#)をご参照
ください。

国際貿易コンプライアンス

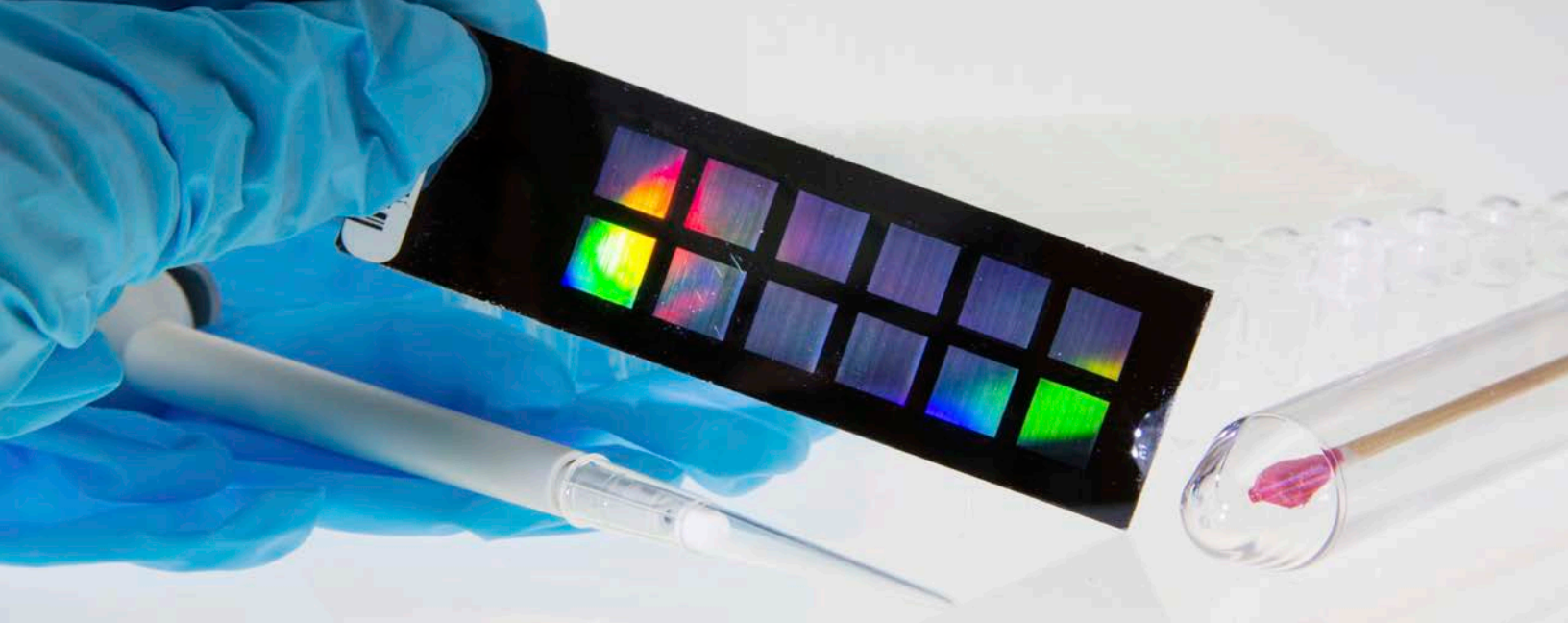
国境をまたぐ取引は、その取引がマネーロンダリングのために利用されないように、また制裁対象の国や人物に関わらないようにするために制定された法律等、数多くの法令によって管理されています。また、許可されていないボイコットに協力することを禁じる法律や輸出を規制する法律もあります。当社は、そのような全ての適用法令を遵守します。

私たちの責任

- 情報、製品、サービスまたはその他の品目について、国境を越えて出荷する際には、輸出入を管理する法令を遵守できるよう必要に応じて貿易コンプライアンス部門に助言を求め、必要な場合には輸出入の許可を取得します。
- 必要とされる輸出入および通関に関する記録を管理します。
- 当社の取引先となる顧客やその他のビジネスパートナーについて熟知し、許可を得た場合を除き、いかなる制裁対象当事者または禁輸対象国とも一切取引は行いません。
- マネーロンダリングやテロリストの資金調達を未然に防ぐため、疑わしい支払いについては、十分に注意を払います。これには、（小切手が一般的な場合にもかかわらず）現金や現金等価物による支払い、法人口座ではなく個人口座からの支払い、合理的に考えて顧客やビジネスパートナーと関係のない金融機関や第三者からの支払い等が含まれます。
- 禁止または罰則対象となり得るボイコットの要求を特定した場合には、どのように対応すべきかについて貿易コンプライアンス部門に助言を求めます。

追加リソース

[Global Trade Compliance Insider](#)
ページをご覧ください。



製品の品質および安全性

イルミナには、法律上も倫理上も、当社の製品が、その設計および製造のいずれにおいても、安全かつ信頼できるものであることを保証する責任があります。顧客や患者の皆さまの安全および安心が私たちの最優先事項です。当社は、当社の製品が政府関連機関の要件および当社の品質管理ポリシーに適合するよう社内品質管理によって設けられたあらゆる要件を、確実に満たすよう、最善を尽くします。

私たちの責任

- 当社のサプライチェーンおよび当社が製造する製品の品質ならびに安全性に十分に配慮します。
- 全ての製品は、当社のコーポレート品質マニュアルに記載されているとおり、政府による安全および品質の基準を満たさなければなりません。
- 当社の製品やサービスを使用したことにより生じる可能性のある有害事象など、製品の品質や安全性に関する苦情や懸念については、必ず直ちに techsupport@illumina.com まで報告します。

追加リソース

[Quality Policy](#)をご参照ください。

[Illumina Quality Management System Manual](#)をご参照ください。



コミュニティ

私たちは、当社がビジネスを行っているコミュニティに積極的に参加し、貢献していきます。

環境持続可能性

私たちは、将来の世代のために環境を保護し、また改善することができるような方法で事業活動を行うことが私たちの責務であると考えています。私たちは、環境関連の適用法令を基準値以上に遵守し、当社の環境パフォーマンスを常に向上させていきます。

私たちの責任

- あらゆる環境関連の適用法令ならびに当社の方針および手続きを理解し、これらを遵守します。
- 天然資源の保全、温室効果ガスの排出の削減、資源の再利用および再生利用、廃棄物の削減により環境保護に貢献します。
- 新製品、工程および設備の開発および設計の過程において、持続可能性を向上させます。

政府との協働および政治活動

当社は、最高水準の倫理規範に従い、あらゆる適用法令を遵守して、政府、政府機関および公務員に対応します。

当社は、本人の自由において、政治プロセスに参加する個人の権利を尊重します。ただし、その見解や行動については、当社の見解や行動ではなく、自らの個人的な見解や行動であることを常に明確にしなければなりません。当社のリソースを利用して、個人的に選択した政党、政治信念または候補者を支援してはなりません。

私たちの責任

- 当社を代表して行ういかなるロビー活動、政治活動または政府関係者との接触についても、必ず法務部と連携して行わなければなりません。
- 当社が、政治家または政治団体に対し、製品、サービス、輸送手段また設備の寄贈などの政治的支出を行う場合は、事前に法務部による許可を得なければなりません。
- 公職への就任または立候補により、当社における職務との間に利益相反を生じさせてはなりません。
- 個人的な政治活動を表明したり、政治活動に従事する場合には、当社を代表しているものではないことを明確にしなければなりません。
- いかなる政治家候補者、政党または政治活動についても、同僚に対し、それらに寄付、支援または反対するよう強要してはなりません。
- 第三者に不適切な影響を与える目的、または当社に不正な利益をもたらす目的で、政治献金または慈善寄付を行ってはなりません。

追加リソース

[Compliance and Privacy](#)

[Program Insider](#) ページをご覧ください。

[Anti-Bribery and Anti-](#)

[Corruption Policy](#) をご参照ください。

会社の資産および情報の取り扱い

私たちに、情報を含む当社の資産を保護し、その有効利用を確保する義務があります。会社の資産および情報は、当社の正当な事業目的のためにのみ利用されなければなりません。

会社の資産および資源

全ての社員には、分別をもって、当社の資産が損失、盗用、悪用または浪費されることのないよう努める責任があります。会社の資産には、ビジネスチャンス、金融資産、物理的な施設および設備、メールやERPシステムなどのアプリケーション、知的財産、秘密情報、顧客やビジネスパートナーの情報、ファイルや文書のほか、在庫、コンピューターネットワークおよび消耗品などが含まれますが、これらに限りません。個人情報やセキュリティ保護の観点から、ノートパソコンやモバイル機器などの携帯用電子機器の取り扱いについては、特に十分に注意を払わなければなりません。

当社が提供したリソースを利用して作成、アクセス、送信もしくは保存された、電子メール、コンピューターファイル、電話メッセージまたは閲覧履歴上のウェブサイト等の情報については、当社の資源であり、当社の資産です。法律により認められる限りにおいて、当社は、本人の事前の承認、通知または同意を得ずに、いつでも当社の資源、資産および財産にアクセスし、監視し、または調査を実施することができます。これには、会社の電子機器、コンピューター機器、アプリケーションおよびシステムに保存もしくは送信された情報について、監視または復元することも含まれます。

私たちの責任

- 当社の資産、資源および財産は正当な事業目的のためにのみ利用します。
- 当社の財産の窃盗、横領、悪用または不正流用について疑いを抱いた場合は、直ちに報告します。
- 当社が提供するリソースの限定的な個人使用については、仕事の生産性または職場環境に悪影響を及ぼさない限りにおいて認められます。



追加リソース

[Global Security Policy](#)
をご参照ください。

秘密情報

当社の秘密情報および専有情報は、当社の貴重な資産です。職務の適切な遂行のために必要な場合を除き、当社、またはサプライヤー、顧客およびその他の取引先を含む当社のビジネスパートナーの営業秘密ならびに秘密情報を利用したり、第三者に提供したりしてはなりません。秘密情報には、例えば社外の人には知られていない情報、競合他社にとって有益な非公開の事前情報、あるいは当社に悪影響を及ぼすような非公開の事前情報などが含まれます。

当社の秘密情報には、事業計画、会社の財務情報、特許や営業秘密を含む知的財産、売上や利益のデータ、価格設定、新製品やマーケティング計画、研究開発のアイデア、製造工程、潜在的な買収に関する情報、事業の売却や投資、従業員のファイルや報酬のデータ、および秘密保持義務を負って提供を受けた第三者の秘密情報などが含まれますが、これらに限りません。

私たち一人ひとりが、当社の秘密情報を保護しなければなりません。これは、情報を厳重に管理し、業務の遂行のために知る必要がある人にものみアクセスを限定し、公共の場所で秘密情報について口外するのを差し控えることを意味し、当社の情報を市場調査会社と共有しないことなども含まれます。

会社の秘密情報を保護する義務は、雇用の終了後も存続します。

私たちの責任

- 正当な事業目的のためにのみ秘密情報を使用および開示します。
- 秘密情報をファックス機やプリンターに放置しません。
- 他人が耳にする可能性のある場所で、秘密情報について口外しません。
- あらゆる秘密情報は、当社の指定するリソースを利用して保存します。
- 秘密情報を含む文書には、秘密である旨を明記します。
- 秘密情報は、使用していないときは厳重に保管し、机上に放置しません。

追加リソース

[Global Security Policy](#)をご参照ください。

[Compliance and Privacy Program Insider](#)ページをご覧ください。

インサイダー情報の取り扱い

未公開情報は、当社の株式や他社の株式の売買を含めて、個人的な利益のためにこれを利用してはなりません。ある会社について重要な未公開情報を入手して、その会社の証券を売買することは禁止されています。

重要な未公開情報について、一般投資家に公表される前に、証券の売買をする可能性がある第三者に提供する「情報漏洩」についても禁止されています。

「重要」な情報とは、合理的な投資家が株式の売買や保有の意思決定に有益と判断する可能性が高い情報をいいます。これには、会社の買収、決算結果、経営陣の異動に関する情報、会社の業績に関する情報などが含まれます。情報は、公開されていないものについてはすべて「未公開」の情報です。

私たちの責任

- 当社または他社に関する重要な未公開情報を保有する立場にある場合、当該会社の株式の売買を行いません。
- 職務を遂行するために情報を知る必要がある場合を除き、社外であれ、社内であれ、他の社員と重要な未公開情報のやり取りは行いません。
- 情報漏洩を行わないよう十分に注意を払います。何気ない会話であっても、当社や当社のビジネスパートナーに関する秘密情報を開示しないよう留意します。
- 情報の重要性や未公開であるかどうかについて不明確な場合は、当社のインサイダー取引方針において指定するインサイダー取引コンプライアンス担当役員に相談するまでは、当社の株式の売買は行いません。

追加リソース

[Insider Trading Policy](#)をご参照ください。

| | | | | | |
|----------|-------|---------|----------|-------|----------|
| 4.23 | +0.00 | [1.93%] | 23.03 | -3.38 | [15.29%] |
| 46.02 | -3.23 | [1.32%] | 238.27 | -7.93 | [18.12%] |
| 47.38 | +3.98 | [0.32%] | 928.10 | +3.03 | [0.89%] |
| 74.32 | -3.21 | [0.99%] | 38.23 | +0.34 | [0.93%] |
| 2,494.87 | -0.32 | [5.32%] | 4.23 | +0.00 | [1.93%] |
| 2.48 | +9.73 | [0.02%] | 46.02 | -3.23 | [1.32%] |
| 332.45 | +2.09 | [1.87%] | 47.38 | +3.98 | [0.32%] |
| 86.39 | +3.03 | [0.89%] | 74.32 | -3.21 | [0.99%] |
| 4.21 | +0.34 | [0.93%] | 2,494.87 | -0.32 | [5.32%] |
| 132.09 | +0.00 | [1.93%] | 2.48 | +9.73 | [0.02%] |
| 33.83 | +2.23 | [3.78%] | 332.45 | +2.09 | [1.87%] |
| 57.92 | -2.23 | [1.32%] | 86.39 | +3.03 | [0.89%] |
| 23.33 | -2.21 | [0.73%] | 4.21 | +0.34 | [0.93%] |
| 832.98 | +3.98 | [0.32%] | 132.09 | +0.00 | [1.93%] |
| 73.12 | +1.32 | [2.12%] | 33.83 | +2.23 | [3.78%] |
| 833.22 | -3.21 | [0.99%] | 57.92 | -2.23 | [1.32%] |
| 8,212.30 | -0.32 | [5.32%] | 23.33 | -2.21 | [0.73%] |
| 3.00 | +9.73 | [0.02%] | 832.98 | +3.98 | [0.32%] |
| 83.12 | +2.09 | [1.87%] | 73.12 | +1.32 | [2.12%] |
| 63.98 | +9.32 | [1.56%] | 833.22 | -3.21 | [0.99%] |

社外におけるコミュニケーション

当社がパブリック（市民）やメディアに対し発信する際、明瞭かつ一貫した情報を提供できるように、権限を与えられた者のみが、当社を代表して発言することができます。

当社を代表する権限を与えられていないにもかかわらず、公の場で発言する場合には、いかなる場合であっても、当社を代表して発言しているとの印象を与えてはなりません。

当社の活動、決算結果、事業計画、または公的な問題に関する立場について問い合わせを受けたものの回答する権限がない場合には、適宜、広報または投資家向け広報部門に照会します。

投資・金融業界

CEO、最高総務責任者、CFO、投資家向け広報部門またはCEOから特別に授権された者のみが、機関投資家、一般投資家、セルサイド・アナリストを含む投資業界とのコミュニケーションを行うことができます。これは、当社およびその秘密情報を保護し、適用法令を遵守するためです。

私たちの責任

- 特に権限を授権されていない限り、投資業界との会合には出席しません。
- 会議に出席することになった場合、投資家とのコミュニケーションについては、製品または技術に関する質問に限定して回答するものとします。
- 明示的に授権されていない限り、決して当社の秘密情報を公表してはなりません。
- 投資家やアナリストからの質問については、投資家向け広報部門に照会します。

追加リソース

投資家向け広報部門の連絡先：
ir@illumina.com

[Investor Interaction Policy](#)をご参照ください。

メディアとの関わり

CEO、最高総務責任者、CFOまたは広報部門のみがメディアとのコミュニケーションを行うことができます。メディアには、例えば業界誌、一般経済紙、ラジオやテレビニュース放送局、オンライン・ニュースサイト、専門雑誌、ジャーナリストのブログ等が含まれます。

私たちの責任

- 公の場でのスピーチ、専門誌向けの記事の執筆、当社を代表しての発言などを行う場合は、事前に広報部門の許可を取得します。
- 全てのメディアとのコミュニケーションについては、事前に広報部門に報告します。
- レポーター、ブロガーまたはその他のメディア関係者からの質問については、広報部門に照会します。
- 当社について事実と異なる記述または不正確な情報が記載されている記事があった場合には、広報部門に報告します。

ソーシャルメディア

社外でのコミュニケーションにおいては、当社関係者と特定され得るかどうかには留意し、業務に関するいかなる記述についても当社にどのような影響を及ぼすかを配慮しなければなりません。これは、拡散が早く、注目を浴びやすいソーシャルメディアにおいて、特に重要なことです。軽率なコミュニケーションは、当社の評判に重大なリスクをもたらす可能性があります。このため、ソーシャルメディアへの投稿については、指定された物のみに限り、当社を代表して投稿を行うことが認められています。

私たちの責任

- ソーシャルメディアを私的に利用する際は、当社を代表して発言しているかのような印象を与えないようにします。
- 当社の秘密情報、ならびに顧客、サプライヤーおよびその他のビジネスパートナーの秘密情報について、決して投稿または拡散しません。
- 当社を代表して新たなソーシャルメディアのアカウントを開設する際は、広報部門の許可を取得します。
- 当社のソーシャルメディア・アカウントで投稿する権限を与えられている場合は、当社のソーシャルメディア・ガイドラインに従い、ソーシャルメディア・トレーニングを受けなければなりません。
- ソーシャルメディア上で当社の懸念材料となる可能性のある情報を発見した場合は、広報部門に報告します。

追加リソース

広報部門の連絡先：
pr@illumina.com



イルミナで働く人々

イルミナでは、日々従業員が職場にもたらす幅広い経験、才能、文化的背景を高く評価しています。バックグラウンドの多様性は、職場にとってとても重要なことです。社員は、同僚に対し、敬意と礼節をもって接することが求められます。

職場でのハラスメントや差別は一切禁止されています。

他人への脅し、いじめ、威嚇、攻撃などの言動は禁止されています。当社は脅迫や身体的暴力を一切容認しません。

差別の禁止

当社は、職場における機会均等および多様性を促進し、各人による貢献を評価します。当社は、採用にあたり、公正かつ敬意を表する取り扱い、および雇用機会の均等を約束します。当社の社員および就職希望者は尊重されるべき権利を有し、その適格性、スキルおよび業績のみによって評価されなければなりません。

当社は、誰もが差別のない環境で働ける機会を与えられるべきものと信じています。また、社内の多様性こそが創造力やイノベーションを生み出す源泉であると考えています。当社は、性別、人種、信条、肌の色、ジェンダーアイデンティティ、性的指向、宗教、配偶者の有無、年齢、出身国や家系、障害、健康状態、妊娠、軍歴、国籍または適用法により保護されるその他の性質に基づく一切の差別を厳格に禁止しています。

私たちの責任

- 自分自身がそうされたいと望むように、他者に対しても敬意をもって接します。
- 人を管理する立場にある場合、または募集や採用に関わっている場合は、必ず客観的な実績およびビジネス上の検討事項にのみ基づき行動するよう自分自身の意思決定を見直します。
- 社外の人も含めて、自分自身が一緒に仕事をする人に対し、当社の公正さおよび機会均等の理念に則り行動することを求めます。
- この方針に反する同僚を見かけた場合には、はっきりと指摘します。

ハラスメントの禁止

当社は、威嚇、ハラスメントおよび虐待のないプロフェッショナルな職場環境づくりに尽力しています。いかなる理由や根拠があろうとも、ハラスメントは禁止されています。当社は、ハラスメント、いじめまたは破壊的な行動を一切容認しません。当社では、威圧的、攻撃的、虐待的または敵対的な職場環境を生みだすようないかなる行為も、一切禁止します。

一般的によく挙げられるハラスメントには、セクシャルハラスメントがありますが、それには、以下の行為が含まれます。

- 同僚が、雇用の条件または雇用に関連する意思決定の根拠として、デートや性交の同意またはこれに類することを要求すること
- 不快な性的アプローチや無礼なジョークまたはその他の不快な性的言動により、威圧的、攻撃的または敵対的な職場環境を生み出すこと。これには、度重なる迷惑なデートの要求も含まれます。

私たちの責任

- 不適切な言動をしている同僚に対しては、はっきりと、かつ敬意を払った方法で、懸念事項を伝えます。また、その事情を人事部に報告します。
- 口頭であれメールであれ、職場における、性的、人種的またはその他の下品な冗談は、適切なものではありません。自分自身の冗談やコメントが、第三者にどのように受け取られるのか十分に留意します。
- 特定の人種、民族、宗教、性別、ジェンダー、ジェンダーアイデンティティまたはその他の保護を受けるべき性質のものを中傷するようなコミュニケーションには参加しません。

追加リソース

質問や懸念事項がある場合には、人事部にご連絡ください。

従業員ハンドブックをご参照ください。



職場の健康、安全および環境

職場の健康、および安全ならびに環境の保護は、イルミナの最優先事項です。私たちは、健康、安全および環境に関連するあらゆる適用法令を遵守し、職場でのけが、病気および環境放出の防止に継続的に注力します。

私たちの責任

- 主体的に、健康、安全および環境リスクを評価し管理します。
- 健康、安全および環境関連のあらゆる適用法令ならびに当社の方針および手続きを理解し、遵守します。第三者や訪問者についてもこれに従うことができるよう、必要に応じて支援します。
- 職場での傷病およびその他健康、安全または環境に影響を与える可能性のある懸念事項（危険な職場環境、潜在的な違法状態、危険な行動等）があれば、直ちに上司、または現地の健康、安全および環境（「HSE」）部門の代表者に報告します。
- 安全かつ責任ある行動を心がけます。
- 新しい製品、工程および設備の開発ならびに設計の過程においては、健康、安全および環境への影響について評価を行います。
- 職場でのパフォーマンスを妨げるようなアルコール、処方薬もしくは市販薬、またはその他中毒性のあるものの使用を認めません。処方薬や市販薬の影響が心配な場合には、事前に上司に相談します。
- 銃またはその他の武器を職場に持ち込みません。
- 当社の構内にいる間は、常に自分自身のIDカードをはっきりと見えるように身につけ、当社の施設に入る際はIDカードを使用して入室します。
-

追加リソース

従業員ハンドブックをご参照ください。

従業員、顧客および患者のプライバシー

当社は、顧客、従業員、患者およびビジネスパートナーに関する情報など、当社が収集、作成または管理する個人情報の秘密を保護する義務を負います。これには、医療プライバシー法を含むプライバシーおよびデータ保護に関連する適用法令の遵守のほか、特定の情報の扱いに関して、当社と顧客やビジネスパートナーとの間で締結する一切の契約の遵守についても含まれます。秘密情報と同様、個人情報についても特別な注意が必要です。

従業員は、個人情報の収集、使用、移動、保管または処分に関するあらゆる当社の方針や手続きに従うことが義務付けられています。これにより、顧客との間に誠実で信頼できる関係を構築することができ、当社は、適用されるデータのプライバシーおよび保護に関する法律を継続的に遵守することができます。

私たちの責任

- 個人情報を保護し、安全に取り扱い、それが収集された目的および正当な事業目的に限定して、これを利用します。
- 正当な事業目的のために必要な場合にのみ、当社において他の従業員と個人情報を共有します。
- 正当な事業目的のために許可された場合に限り、適切な方法により、第三者と個人情報を共有することができます。ただし、第三者と個人情報を共有する場合は、必ず書面による契約が必要です。
- 第三者と個人情報を共有する必要がある場合には、当社がプライバシーおよびセキュリティを重視していること、ならびに情報を適切に取り扱うための当社の方針について、当該第三者に確実に理解してもらいます。
- データの国際移転を制限し、適用法令に適合する適切な移転の仕組みを整備します。
- 適用される記録保存期間に従い、保管義務がなくなった個人データは破棄します。
- 潜在的なセキュリティインシデントやデータ漏洩を発見した場合は、速やかに報告します。

追加リソース

[Compliance and Privacy](#)

[Program Insider](#)ページをご覧ください。

[Employee Privacy Policy](#)をご参照ください。

[Handling Personal Data Policy](#)をご参照ください。

[Illumina Corporate Privacy Policy](#)をご参照ください。

補足

潜在的な違反または懸念事項の報告

適用法令、イルミナ行動規範ならびに当社の方針および手続きに違反がある場合には、誰もがこれを速やかに報告する責任を負います。原則として、潜在的な違反に関する報告の秘密保持に最善を尽くしますが、場合によっては、報告者の匿名性を保護できないことがあります。

潜在的な違反に関する報告については、以下のいくつかの方法を選択することができます。

- 上司または人事部への相談
- 法務部のcompliance@illumina.com宛に電子メールを送信することにより、懸念事項を報告することができます。
- 第三者が管理するコンプライアンス&不正防止ホットラインを通じて、懸念を報告することができます。
 - インターネットをご利用の場合には、こちらの[ウェブサイト](#)からアクセスしてください。
 - 電話をご利用の場合には、同ウェブサイトに記載されているグローバル・フリーダイヤル番号に電話してください。

コンプライアンス&不正防止ホットラインからの報告は、現地法により禁止されていない限り、匿名で行うことができます。

誰もが違反を報告する義務を負います。違反を知らず報告しない場合には、雇用の終了などを含む懲罰処分を行うことがあります。

報復の防止

確実に法令を遵守し、信頼関係を築くために、当社は、社員が注意喚起をする懸念事項に率直に耳を傾け、適切に対応しなければなりません。善意で提起された問題や懸念事項に関連して、いかなる人に対しても報復がなされることは決して許されません。

当社は、報復の申立てがあった場合、これを深刻に受け止めます。かかる一切の申立てについては、調査を行い、立証された場合には、報復者は解雇を含む懲罰を受けることになります。報復を受けたと考える場合は、かかる行為について、直ちに人事部に報告しなければなりません。

調査への協力

調査のプロセスに関し知っておくべき重要事項には、以下の点が含まれます。

- 調査に関与する場合、調査員が明示的に述べた場合を除き、調査について他の人に口外してはなりません。
- 調査への参加に関し、報復を受けることはありません。

付録

NASDAQの上場基準の目的およびSEC規則に基づく役員においては、イルミナ行動規範のうち、下記の項目のみが行動規範とみなされるものとします。

- 利益相反
- 適用法令の遵守
- 報告内容の公表
- 会社資産の取り扱い
- 会社の秘密情報の取り扱い
- インサイダー情報の取り扱い
- 潜在的な違反の報告

参考資料

イルミナ行動規範において参照した方針および手続きは、SAP、または[ICE Corporate Policies and Procedures Portal](#)を通じて入手することができます。下記の文書番号を利用して調べることもできます。

Anti-Bribery and Anti-Corruption Policy (贈収賄禁止および腐敗行為防止方針；文書番号1000000013328)

Employee Privacy Policy (従業員プライバシー方針；文書番号1000000006133)

Global Contracts Policy (グローバル契約方針；文書番号1000000016419)

Global Security Policy (グローバルセキュリティ方針；文書番号 15025994)

Handling Personal Data Policy (個人データ取扱方針；文書番号1000000057378)

Illumina Corporate Privacy Policy (イルミナコーポレートプライバシー方針；文書番号1000000006356)

Illumina Quality Management System Manual (イルミナ品質管理システム・マニュアル；文書番号11204017)

Insider Trading Policy (インサイダー取引方針；文書番号1000000013330)

Investor Interaction Policy (投資家とのコミュニケーションに関する方針；文書番号1000000018465)

Interactions with Healthcare Professionals and Organizations Policy (医療関係者および機関とのやり取りに関する方針；文書番号1000000013329)

Quality Policy (品質方針；文書番号15028065)

Signature Authority Policy (署名権限規程；文書番号1000000014970)

